

ハートランドフェリー アマポーラ宗谷 を見学

四面を海に囲まれた日本にとって、海上交通、海上輸送はきわめて重要です。

しかし、これら海運を支える内航船員の高齢化が進み、将来的な船員不足が懸念される状況となっており、若年内航船員の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、ハートランドフェリー株式会社の協力により、宗谷中学校の生徒を対象に船の役割や船員の仕事について知ってもらおうと、海事講座・フェリー船内見学会を開催しました。

将来の海事産業の担い手である中学生の船や船員に対する好奇心を喚起し、海や船舶、地元産業の大切さを理解する大切な機会を提供するため、まずフェリーターミナル内の会議室において、当支局より、船舶の役割や用途、船員になるための教育機関について説明を行い、続いてハートランドフェリー株式会社より、船員の待遇や作業の様子等について、映像を交えた説明がありました。

その後、アマポーラ宗谷に移乗して、機関室、車両甲板、船員居住区、操舵室を船員の説明を受けながら見学しました。

参加した生徒からは、「間近で見たエンジンの迫力が凄かった」等の感想をいただきました。

- 日 時：令和3年11月2日（火）
13時50分～15時50分
- 場 所：ハートランドフェリー株式会社 稚内市開運2丁目7番1号
フェリー「アマポーラ宗谷」船内
フェリーターミナル内会議室
- 対 象：稚内市立宗谷中学校 1年生 7名
- 講 話：北海道運輸局旭川運輸支局
ハートランドフェリー株式会社
- 共 催：公益社団法人日本海事広報協会、北海道旅客船協会
- 協 力：ハートランドフェリー株式会社

